新年明けましておめでとうございます。

昨年中は、温かく力強いご声援をいただき、本当にありがとうございました。

この間の仲間の皆さんのお力添えに心より感謝申し上げます。

昨年は、初めての通常国会を経験しました。委員会や調査会での質問の機会は12回。本会議に登壇して質問する機会もいただき、議員１年目の貴重な経験となりました。それぞれの質問に当たっては、関係する評議会や協議会、協力をいただいた産別の皆さんとの協議や意見交換を行い、「現場の今」「地域の今」を議会に持ち込むことに腐心しました。

公共サービスの現場を担う私たちは、常に住民と接し、最前線で地域の課題と向き合っています。その現場で今何が起こっているのか。その事態を組合員の皆さんがどう捉え、何を課題と感じているのか。その事を国政の場に提起し、課題の解決を求めること。安心して暮らしていける地域を作るためには、地域を支える公共サービスの現場の充実・強化が必要であると繰り返し訴え、実現を図ること。その組織内議員としての役割を果たすため、引き続き努力していきます。

　岸田政権の政治は相変わらず国会を軽視し、政策も国民に寄り添うものとなっていません。「国民の生活をよくする事」より、「政権を長続きさせる事」を最優先するような政権は一日も早く終わらせなければなりません。

そのためにも、地域における各選挙への取り組みが、地域から政治を変えるうねりを起こすために重要となります。そして、それが組織内「岸まきこ」の取り組みに向けた大きな力となります。参院選まで、もう１年半しかありません。自治労に結集するすべての仲間の皆さんに、それぞれの場所から取り組みを進めていただくことを心よりお願いし、年頭のご挨拶といたします。

共に頑張りましょう！

参議院議員　鬼木まこと